

# 東京理科大学幾何学セミナー

講演者：坊向 伸隆 氏 (大分大学)

題 目：楕円軌道上の正則ベクトル束に関する線形空間の次元について

日 時：2023 年 3 月 6 日 (月) 16:30–17:30

場 所：野田キャンパス 4 号館 3 階 数学科セミナー室

## 概要

本講演では、連結実半単純リー群の楕円 (型随伴) 軌道  $G/L$  上の等質正則ベクトル束を考え、その正則断面全体がなす複素線形空間 (= 関数空間)  $V$  が有限次元になるための十分条件を与える。  $G/L$  の典型例として複素平面内の開単位円板やリーマン球面などが挙げられる。 また、  $V$  の例としては  $G/L$  上の正則関数全体がなす複素線形空間や、  $G/L$  上の正則ベクトル場全体がなす複素線形空間などが挙げられる。

※ 今回は理工学部数学科談話会との合同開催となります。

## 世話人

田中 真紀子 (理工学部数学科) tanaka\_makiko@ma.noda.tus.ac.jp  
小池 直之 (理学部第一部数学科) koike@rs.kagu.tus.ac.jp  
廣瀬 進 (理工学部数学科) hirose\_susumu@ma.noda.tus.ac.jp  
佐古 彰史 (理学部第二部数学科) sako@rs.tus.ac.jp  
佐藤 隆夫 (理学部第二部数学科) takao@rs.tus.ac.jp  
大橋 久範 (理工学部数学科) ohashi\_hisanori@ma.noda.tus.ac.jp  
山川 大亮 (理学部第一部数学科) yamakawa@rs.tus.ac.jp  
馬場 蔵人 (理工学部数学科) baba\_kurando@ma.noda.tus.ac.jp